

「避難所開設キット」の配備と展示説明会の開催について

大規模災害発生時、特に突発的に発生する大地震においては、市の指定避難所を開設する避難所配置職員（※1）が指定避難所へ到着できない、到着が遅れるなど、避難所開設に大きな支障を来すことが想定されるため、市では、指定避難所施設の開錠から開設を地域の方々に協力していただくよう「避難所配置職員業務の地区自主防災組織への委任（※2）」、「指定避難所へのキーボックスの設置（※3）」を進めているところです。

これらの取組に加え、避難所施設の開錠後から開設を「誰でも」「スムーズに」「必要なレベルで」行うことができるよう、新型コロナウイルス感染症への対応も踏まえた「避難所開設キット」を作製し、148箇所すべての指定避難所へ配備します。

併せて、「避難所開設キット」の活用方法など、実物を用いての展示説明会を、奈良市自主防災防犯協議会の会長会で行います。

- 災害時に重要となる初動対応として、避難所施設の開錠だけでなく、避難者を速やかに収容するためのコロナ対策も含めた避難所開設を、最初に集まった人たちが専門知識を持たずともできる仕組づくりが必要です。
- 「避難所開設キット」は避難所開設の具体的手順を記したマニュアル（アクションシート）の他、各種掲示物、開設用文具、感染症対策用の非接触式体温計、アルコール消毒液などをパッケージ化したもので、企画段階からボックスへの物品のセット、各避難所への運搬、設置まで、各地区自主防災防犯組織との協働で行いました。
- 展示説明会は、「避難所開設キット」を使用して会場（多目的室）を避難所として設営、内容物や使用方法の説明を自主防災防犯協議会の会長会において実施することで、災害時における迅速、円滑、効果的な「避難所開設キット」運用を目指します。



▲「避難所開設キット」

「避難所開設キット」作製の様子（旧柳生中学校）▶



※ 1 避難所配置職員

各指定避難所（148箇所）に4名ずつ（隣接による兼務あり）、施設の開錠、避難所開設、運営のために充てている市職員。うち2名が避難所施設の鍵を持っている。

※ 2 避難所配置職員業務の地区自主防災組織への委任

自身の被災、交通機関の不通等により出勤できる市職員数が極めて少なくなる中で、より多くの市職員を災害対応に投入することを目的として、避難所配置市職員が行う避難所開設業務を地区自主防災組織へ委任する制度。

※ 3 指定避難所へのキーボックスの設置

大規模災害時に最も迅速に避難所施設の開錠ができるのは地域住民である地区自主防災組織であり、地域による迅速な避難所開設を図るため、施設の鍵を収納するキーボックス（暗証番号方式）を市有の指定避難所に設置する。

1 「避難所開設キット」の主な内容物

品 名	数量	品 名	数量
アクションシート	一式	非接触式体温計	2 個
掲示物（45 種）	一式	マスク	50 枚
トラロープ	1 巻	アルコール消毒液（500ml）	1 本
養生テープ	10 巻	アクリル手袋	100 組
要配慮者等識別カード	一式	ハンドソープ	2 本
筆記用具	一式	ペーパータオル（200 枚）	2 袋
カッターナイフ	1 本	絆創膏、包帯等	一式
乾電池（単 3）	8 本	避難者報告等各種様式	一式

2 「避難所開設キット」展示説明会について

（1）日 時 令和3年1月13日（水） 午後1時40分～

（2）場 所 奈良市防災センター（奈良市八条五丁目 404-1）

4 階多目的室

（室内は土足禁止とさせていただきますので、上履き等をご準備ください）

（3）次 第

午後1時40分 開会・市長挨拶

危機管理課職員による自主防災防犯協議会各地区会長への説明

（30～40 分間を予定）

終了後、各地区会長は会長会の会議場所へ移動いたしますが、引き続き多目的室、「避難所開設キット」の撮影はしていただけます。